

那須高原今牧場チーズ工房 国際チーズコンテストでブロンズ賞を受賞



世界最大級のチーズコンテストワールドチーズアワード2019で、那須高原今牧場チーズ工房の「りんどう」がブロンズ賞に輝きました。この大会には、世界各国から3,804点が出品され、日本からは18工房30品が出品。その内の14品が入賞となりました。

12月25日、チーズ工房の高橋ゆかりさん、雄幸さん、今耕一さんが、結果報告に平山町長を訪れ、高橋さん夫妻は、「りんどうは、独特の風味があり、やわらかくコクのあるチーズ。ミルクの良さが評価されたのだと思います。今後も、国内外の大会で賞を取れるよう頑張ります」と話し、受賞を喜びました。

遠藤清志さんが 栃木県名誉農業士に認定されました



遠藤清志さん（千振）が、1月9日栃木県名誉農業士に認定されました。これにより、町の現在の農業士は5人、女性農業士は2人、名誉農業士は9人となりました。

遠藤さんは、ゆとりある明るく楽しい酪農経営の実践や資源循環型農業に取り組むなど、地域の酪農振興に貢献され、また、長年にわたり青年農業者等の育成に努め、さらには、那須地方農業士会会長や千振開拓農業協同組合理事を務めるなど、町の農業振興に尽力されました。遠藤さんの今後のさらなる活躍が期待されます。

1月9日、町、町議会、商工会など経済4団体が主催する町新春懇談会が開催され、町内外の各界の代表者約200人が一堂に会し、



新年のあいさつを交わしました。主催団体の代表として平山町長があいさつし、「人口減少や少子化の進展といった課題に的確に対応し、町の魅力と活力が維持されるよう組織的・横断的に取り組みますので、関係機関皆さまのご協力をお願いします」と、参会者に呼びかけ、今後の町の施策や取り組みへの決意を述べました。

その後、牛乳消費の拡大を図るため、町内の酪農家で生産された牛乳（酪農とちぎ農業協同組合提供）で乾杯を行いました。

町の発展を願って

12月26日、災害時の避難所等としての施設利用に関する協定を町と藤和那須リゾート株式会社との間で締結しました。



藤和那須リゾート株式会社と協定を締結しました

▼協定の名称 避難所等としての施設利用に関する協定

▼協定の内容

- ・災害（地震、風水害等）が発生、または発生のおそれがあり、町民等の避難を要する場合の避難所としての開設
- ・大規模な災害が発生し、町外から避難者を受け入れる場合の避難所としての開設
- ・その他、著しく町民等の生命を脅かす事態になり、町が利用施設に避難させる必要があると認められた場合の避難所としての開設

▼問合せ 総務課防災交通係
☎(72)6901

新春懇談会を開催